



2010 年 6 月 7 日
スカパーJSAT 株式会社

電車内でのFIFAワールドカップの動画ニュース放映は日本初！

「FIFA ワールドカップ ト레인チャンネルニュース」

JR東日本のデジタルサイネージにて本日放映開始！

スカパーJSAT 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役執行役員社長:秋山政徳)は株式会社ジェイアール東日本企画(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:佐々木信幸)と連携して、本日から「FIFA ワールドカップ ト레인チャンネルニュース」を JR 東日本のデジタルサイネージ(電子屋外広告)で放映することを決定しました。この放映は、山手線、中央快速線、京浜東北線、成田エクスプレス、京葉線(7 月 1 日よりモニター付き新型車両営業運転予定)車内のトレインチャンネル、及び新宿駅、渋谷駅のステーションチャンネルで実施します。電車内での FIFA ワールドカップの動画ニュースの放映は日本初となります。

トレインチャンネルとは、JR 東日本車両内のドア上等にある企業広告や情報番組が放映されるモニター群で、全車実装済みの山手線、中央快速線、京浜東北線だけでも 1 日延べ約 677 万人が利用します。またステーションチャンネルとは新宿駅、渋谷駅両駅構内に設置した企業広告や情報番組を流すモニターで、今回トレインチャンネルと同様のコンテンツが放映されます。両駅の 1 日の合計乗車人員は約 119 万人に達します。(イメージ写真は下記参照)

2010 FIFAワールドカップ 南アフリカの全64試合をハイビジョン生中継するスカパー！は、「FIFAワールドカップ ト레인チャンネルニュース」に日本代表戦速報や試合ダイジェストなど、2010 FIFAワールドカップ 南アフリカに関する様々な映像コンテンツを提供します。前日と当日未明の試合ダイジェスト映像が朝の通勤通学時に電車内でご覧いただける内容となっており、タイムリーな情報満載です。開幕まであとわずか！電車内でもFIFAワールドカップをお楽しみください！

＜＜実施概要＞＞

実施線区:【トレインチャンネル】合計 17,700 余面 山手線、中央快速線、京浜東北線、成田エクスプレス、京葉線(7 月 1 日よりモニター付き新型車両営業運転予定)

【ステーションチャンネル】合計 15 面 新宿駅、渋谷駅

実施期間:2010 年 6 月 7 日(月)～同年 7 月 18 日(日)

コンテンツタイトル・秒数:「FIFA ワールドカップ ト레인チャンネルニュース powered by スカパー！」30 秒

内容:【開催前】W 杯見どころ、注目チーム、日本代表選手紹介、スタジアム紹介等

【開催中】日本代表戦速報、全試合結果、今夜の試合の見どころ等

【開催後】日本代表戦ダイジェスト、優勝チームダイジェスト、スーパーゴール、スーパープレー等

【トレインチャンネルのイメージ写真】



【ステーションチャンネルのイメージ写真】

